

鎌倉市鏑木清方記念美術館 年報

2024年度（令和6年度）

Annual Report 2024.4-2025.3

鎌倉市鏑木清方記念美術館

Kamakura City Kaburaki Kiyokata Memorial Art Museum

目次

目次	1
ごあいさつ	2
I 沿革	3
II 動向	4
III 活動記録	
1. 展覧会	6
2. 教育普及	
1. 講演会	22
2. 展示解説	22
3. 市民講座	23
4. 子ども／一般来館者向けプログラム・ワークショップ	24
5. 市民サポートスタッフ	27
6. 客員研究員・市民サポート客員研究員	27
7. 翻刻研究員	27
8. 館外活動	28
9. 映像コーナー	31
10. 図書コーナー	31
3. 収集・保存	
1. 収蔵作品数	32
2. 令和6年度追加収集作品	32
3. 保存修復作品	34
4. 貸出事業	34
4. 調査・研究	
1. 刊行図録	35
2. デジタルアーカイブ	35
3. 翻刻	35
4. アンケート概要	36
5. 広報・宣伝	37
6. 共催・連携	38
7. 企画協力	39
IV 資料	
1. 施設概要	40
2. 利用案内	40
3. 組織及び職員名簿	40
4. 入館者数	41
5. 美術館設置条例	41
V 鏑木清方に関する資料	
1. 鏑木清方に関する文献目録	45
2. 鏑木清方に関する展覧会記録	72

ごあいさつ

鎌倉市鏑木清方記念美術館は、近代日本画の巨匠 鏑木清方の業績を広く後世に伝えるため、ご遺族から鎌倉市へ寄贈された旧居と美術作品・資料をもとに平成 10 年 4 月に開館した美術館です。

このたび、令和 6 年(2024 年)4 月から令和 7 年(2025 年)3 月まで、令和 6 年度に実施した事業を中心に、活動の記録をまとめました。本年度は、第 5 期指定管理期間の1年目として、美術の魅力発信の強化を目標に活動を行いました。

展覧会事業では、特別展では清方が好んだ芝居に取材した作品、弟子の画業を紹介したほか、初めて近代の洋画家の作品を清方作品とともに紹介しました。企画展は、清方の制作風景や清方美人の着物の着こなし、文学との関わりや季節にあわせた作品の紹介など、多様なテーマで清方芸術を多角的に紹介しました。

教育普及事業では、一般向けの石版画ワークショップや中高生向けの鑑賞イベントなど、幅広い年齢層に向けたイベントを実施したほか、近郊の学校の先生を対象にしたアウトリーチ活動や社会見学の受け入れなどを行い、日本画の理解促進に努めました。

調査研究事業では、叢書図録『鏑木清方の卓上芸術』を刊行、新規事業として清方日記の翻刻に着手しました。清方日記は、近代日本美術史および文化史が記録された貴重な史料であり、その調査を進めます。

今後も、美術館の様々な活動を通して、清方芸術と近代日本画の魅力を伝えてまいります。変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和 8 年 3 月

公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団
鎌倉市鏑木清方記念美術館

I 沿革

平成 2、3 年頃	山田肇氏(鏑木清方の娘婿。当時 明治大学名誉教授、演劇評論家)が、鏑木清方の作品の散逸を防ぎ、その業績を永く後世に伝えるため、清方の終の棲家となった土地、建物及び所有する作品等を活用した記念館の設立等について、横浜美術館等に相談。その意向は鎌倉市に伝えられ、市が受け入れ等の準備を始める。
平成 5 年 10 月	寄贈の意向が鎌倉市に正式に伝えられる。
平成 6 年 3 月	遺族から土地(955.27 m ²)、建物(214.11 m ²)及び作品の一部(26 点)が鎌倉市に寄贈される。
平成 6 年 7 月	「(仮称)郷土記念館・美術館基本構想検討委員会」設置(座長:鎌倉風致保存会会長 上野豊氏)。以降計 6 回の検討会を経て基本構想がまとめられる。
平成 6 年 10 月	「受贈記念 鏑木清方展」を鎌倉国宝館にて開催。
平成 7 年 6 月	(仮称)郷土記念館・美術館基本構想検討委員会報告書提出。 展示設計委託、基本設計、実施設計、地質調査委託、近隣住民調整を実施。
平成 7 年 12 月	鎌倉市議会で補正予算が承認される。(建設工事費・家屋解体工事費・家屋事前調査費)
平成 8 年 2 月	鏑木清方旧宅解体。
平成 8 年 4 月	着工。
平成 9 年 8 月	横浜美術館に保管されていた作品の鎌倉文学館、鎌倉市立図書館への移管を開始。 建物竣工。 財団法人鎌倉市芸術文化振興財団へ施設管理委託。外構・庭園の工事实施。
平成 10 年 3 月	工事竣工
平成 10 年 4 月 17 日	鎌倉市鏑木清方記念美術館開館 。開館記念式典開催。
平成 17 年 9 月	入館者数 20 万人達成。
平成 18 年 4 月	指定管理者制度導入により、財団法人鎌倉市芸術文化振興財団(平成 24 年 4 月公益財団法人に移行)が管理運営を行う。参与を廃し、館長に真室佳武氏を任命。
平成 20 年 1 月	初の出張展示「鏑木清方の芸術展」を、美術館「えき」KYOTO にて実施。
平成 20 年 4 月 24 日	特別展 開館 10 周年記念展「清方の美 ―その叙情―」初日に開館「10 周年記念の集い」を開催。
平成 29 年 4 月	入館者 50 万人達成。
平成 30 年 4 月	特別展 「開館 20 周年記念 鏑木清方の芸術展」を開催(5 月 23 日まで)。 「開館 20 周年記念式典・内覧会」を実施。(19 日)
令和 5 年 2 月	入館者 60 万人達成。

Ⅱ 動向

4月

令和6年4月2日 3日との計2回、子ども参加プログラム「浮世絵の貼色摺り技法を体験してみよう！」を実施。

「春休み親子鑑賞」を実施。小・中学生と同伴者を無料とし、子ども向けの解説書を配布。
(4月4日まで)

令和6年4月19日 特別展「清方えがく、華やぐ舞台 ～芝居絵を中心に～」を開催。(5月22日まで)

令和6年4月23日 当館スタッフ、客員研究員による市民講座を実施。(1日1回、4月27日まで)
鎌倉駅地下道ギャラリーにて子ども参加プログラムでの制作作品を展示。(4月29日まで)

令和6年4月27日 「鎌倉文化ゾーン〔小町通り・八幡宮エリア〕ミュージアムめぐりスタンプラリー」を実施。(3月31日まで)

5月

令和6年5月18日 日本画ワークショップ「水干絵具を使って、日本画を描いてみよう！」を実施。
「国際博物館の日」記念事業として展示解説を実施。

令和6年5月20日 特別展「清方と二人の弟子 一門井掬水・西田青坡」を開催。(6月30日まで)

6月

令和6年6月4日 美術講演会「絵から見る明治・大正・昭和のおしゃれ」(講師:中川春香氏)を開催。

令和6年6月9日 手話付き展示解説を実施。

令和6年6月14日 19日と26日との計3回、鎌倉市川喜多映画記念館との連携企画として、「紫陽花の咲く記念館を巡る展示解説ツアー」を実施。

令和6年6月23日 日本画ワークショップ「日本画材を使って、団扇に絵を描こう！」を実施。

7月

令和6年7月6日 企画展「夏の日のきらめき 一清方一家の夏休み」を開催。(8月25日まで)
「夏休み親子鑑賞」を実施。小・中学生と同伴者を無料とし、子ども向けの解説書を配布。
(8月25日まで)

NPOとの連携事業として、子ども向けに美術館での過ごし方を紹介する動画をホールにて上映。(8月25日まで)

令和6年7月24日 NPOとの連携事業「親子で美術館へ行ってみよう！美術館で絵画鑑賞と日本画入門体験！」を実施。

令和6年7月25日 26日との計2回、子ども参加プログラム「日本画材を使って、浴衣を描いてみよう！」を実施。

8月

令和6年8月1日 2日との計2回、子ども参加プログラム「石版画の仕組みを使って、水の生き物を刷ってみよう！」を実施。

令和6年8月20日 中高生向け展示解説「《朝涼》の鑑賞レポートを作ってみよう！」を実施。

令和6年8月31日 企画展「日本画ができるまで 一箇木清方の制作風景」を開催。(10月22日まで)
箇木清方誕生日イベントを実施。(9月6日まで)

山口蓬春記念館との連携事業として「めぐってみよう展覧会リレー！日本画ができるまで」を実施。(当館10月27日まで、山口蓬春記念館11月30日～1月26日)

9月

- 令和6年9月16日 初心者向け展示解説「日本画鑑賞はじめの一步」を実施。
- 令和6年9月23日 日本画ワークショップ「日本画材を使って扇面に絵を描いてみよう！」を実施。
- 令和6年9月24日 鎌倉駅地下道ギャラリーにて子ども参加プログラムでの制作作品を展示。(9月30日まで)

10月

- 令和6年10月8日 11月7日、30日との計3回、鎌倉市川喜多映画記念館との連携企画として「芸術の秋！記念館を巡る展示解説ツアー」を実施。
- 令和6年10月19日 日本画ワークショップ「日本画材を使って「月」の絵を描いてみよう！」を実施。
- 令和6年10月26日 特別展「あふれる詩情と浪漫 —^{ろまん} 鎌木清方と中澤弘光—」を開催。(12月1日まで)

11月

- 令和6年11月9日 鎌倉歴史文化交流館、北鎌倉葉祥明美術館との連携企画「北鎌倉・鎌倉ミュージアム散歩 —現代から鎌倉時代にタイムトラベル—」を実施。
- 令和6年11月12日 美術講演会「清方と洋画家たちの作品からひもとく 近代のよそおい」(講師:山埜菜未氏)を開催。
- 令和6年11月16日 17日との計2回、「日本画制作実演」(講師:只野彩佳氏)を開催。

12月

- 令和6年12月2日 企画展「清方一家のお正月 —明治・東京の年末年始—」を開催。(1月13日まで)
「北鎌倉・鎌倉ミュージアム散策 —現代から鎌倉時代にタイムトラベル—」を開催。
- 令和6年12月15日 日本画ワークショップ「日本画材でかるたに絵を描いてみよう！」を実施。

1月

- 令和7年1月4日 「新春福引&初売り」を実施。(初売り8日まで/福引10日まで)
- 令和7年1月18日 企画展「物語を描く —清方を魅了したヒロインたち—」を開催。(2月24日まで)

2月

- 令和7年2月11日 初心者向け展示解説「日本画鑑賞はじめの一步」を実施。
- 令和7年2月15日 石版画ワークショップ「石版画の仕組みを体験しよう！」を実施。
- 令和7年2月23日 手話付き展示解説を実施。

3月

- 令和7年3月1日 企画展「着物の美 —清方美人の着こなし—」を開催。(4月13日まで)
鎌倉文化ゾーンミュージアムめぐり関連企画として「5+1 館の学芸員によるトークセッション「鎌倉と女性」」を実施。
- 令和7年3月8日 収蔵品データベースに追加公開。
- 令和7年3月26日 「春休み親子鑑賞」を実施。小・中学生と同伴者を無料とし、子ども向けの解説書を配布。(4月4日まで)
- 令和7年3月27日 収蔵品紹介動画《朝夕安居》を公式 YouTube チャンネルに公開。
令和5年度年報をホームページ上に公開。